

令和 8 年 10 月 8 日
中部地方整備局
清水港湾事務所
※南伊豆町同時プレス

港湾業務艇による妻良(めら)漁港への海上輸送訓練を実施します

～「命のみなとネットワーク」の構築に向けた南伊豆町との初の試み～

南海トラフ地震など大規模災害発生の切迫性が高まるなか、半島部や離島等への海路を通じた支援体制を強化するため、清水港湾事務所では港湾業務艇を活用した防災訓練を行っています。今般、清水港から賀茂地区南西部において防災港湾に位置づけられている妻良漁港への海上輸送訓練を、南伊豆町と連携して実施します。

1. 日時・場所

日時：令和 8 年 10 月 15 日（木曜日）10 時 30 分 ※予備日：10 月 16 日（金）
場所：妻良漁港

2. 訓練内容

港湾業務艇「まさき」による、清水港～妻良漁港間の緊急支援物資の海上輸送訓練

3. 実施機関

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所、南伊豆町、
自主防災会（妻良区、東子浦区、西子浦区）

4. 添付資料

別紙 1

5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース、賀茂地区管内報道機関

6. お問い合わせ

○国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
・副所長 大部（おおべ） 総務課長 三浦
TEL 054-352-4146
○南伊豆町 防災課 鈴木
TEL 0558-62-6211

7. 取材登録

- ・取材を希望される場合は、別紙 2「取材登録」をご参照いただき、10 月 13 日（火）12 時までにメールにて申し込みください。
- ・取材当日は、社名が分かる腕章等を身に付けてください。
- ・船舶に乗船はできません。取材対応場所は妻良漁港（陸上のみ）です。（別紙 1 訓練概要及び取材対応場所参照）
- ・当日の天候によっては急遽中止又は訓練の一部を中止する可能性があります。その場合は取材の申し込みを頂いた方宛に、10 月 14 日（水）17:00 までにご連絡させていただきます。

訓練概要及び取材対応場所

海上輸送訓練ルート図



国土地理院地図 電子国土 web(<https://maps.gsi.go.jp/>)を基に清水港湾事務所作成

訓練船



港湾業務艇「まさき」 清水港在港
総トン数 19トン
全長15.84m 幅3.98m 喫水0.9m
最大搭載人員26名(うち船員2名)



国土地理院地図 電子国土 web(<https://maps.gsi.go.jp/>)を基に清水港湾事務所作成

訓練行程

令和8年10月15日(木)

- 8時00分【訓練開始】 → 港湾業務艇「まさき」清水港ポンツーン離岸
(緊急支援物資等の積み込み)
- 10時15分 → 港湾業務艇「まさき」妻良漁港沖合到着
- 10時30分 → 訓練挨拶(南伊豆町長【※】、清水港湾事務所長)
- 10時50分 → 妻良漁港耐震強化岸壁接岸
(緊急支援物資の積み下ろし、車両に積み替え)
- 10時55分 → 妻良公会堂(一次避難地) で積み下ろし
訓練終了

※南伊豆町長は予備日開催となった場合欠席となります。

枠の訓練内容がご覧いただけます。時間は概ねの目安です

訓練位置図(妻良漁港)



国土地理院地図 電子国土 web(<https://maps.gsi.go.jp/>)を基に清水港湾事務所作成

拡大



訓練実施場所(取材対応場所)
住所: 静岡県賀茂郡南伊豆町妻良

国土地理院地図 電子国土 web(<https://maps.gsi.go.jp/>)を基に清水港湾事務所作成

メール送信先: pa.cbr-shimizubousai@mlit.go.jp
清水港湾事務所 海上輸送訓練担当あて

取 材 登 録

※取材をご希望の場合は、事前に以下の記載事項を上記電子メールアドレスあて送信頂きますようお願いいたします。

【記載事項】

1. 報道機関名
2. 取材者（複数名の場合は全員分）
 - ①ご氏名
 - ②ご役職
3. 連絡先
 - ①電話番号
 - ②当日に連絡可能な携帯電話番号
 - (3. ①と同じ場合は不要)

申込締切:令和8年10月13日(火) 12:00